

2020年 8月 2日 《誕生祝福式》

# 主 日 礼 拝

①8時半                      ②10時半                      ③13時半                      ④19時

司 会    白川 達男兄

奏 楽

祈 禱    寺澤 政枝姉

賛 美                      聖歌466番 & ~あなたは愛されるために生まれた～  
ヤベツの祈り

聖 書                      ピレモンへの手紙4～12節

特別賛美

メッセージ                      「愛とゆるしの手紙」

石井 潤 牧師

献 金                      聖歌530番 & ~感謝の心～

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

～The Family Song～

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！  
《今週のお知らせ》

- ★本日も共に礼拝をおさげできる恵みを心より感謝いたします！（昼食なし）
- ☆今週の祈り会は、○早天祈祷会：月曜朝6時。○木曜祈祷会：10時半・19時半（大和の祈祷会の映像を用います）。○準備祈祷会：土曜夜8時。
- ★来週の日曜礼拝では聖餐式（大切に！）。午後は執事会（秋以降について）。

## ☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [8/2-9]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書	詩篇29 -34章	35- 39章	40- 45章	46- 53章	54- 60章	61- 67章	68- 71章	72- 77章
チェック	○○○○ ○○	○○○○	○○○○ ○○	○○○○ ○○○○	○○○○ ○○○	○○○○ ○○	○○○○	○○○○ ○○

## 「愛とゆるしの手紙」

～人間関係の回復以上の関係性の変化～

「私は、あなたに対して、クリスチャンとしてなすべきことを、…、むしろ、愛によってお願いしたい。…。自発的にしてほしいからである。…。もう奴隷としてではなく、…、愛するクリスチャンとして…。信仰の友として…、私であると思って、彼（オネシモ）を受け入れて欲しい。」

ピレモン8～17節 [現代訳]

ピレモンとオネシモ、そして、パウロ。この三人を通して、キリストによる赦し、過去の傷からの解放、人間関係の回復以上に関係性の変化をもたらそうとした、パウロの必死な愛がこの手紙に充満しています。当時の主人と奴隷の関係は考えられないほどの身分の差がありました。もし、奴隷が主人の所有物を盗んだり、問題を起こしたら、奴隷は赦しは得ることができず、一方的に裁かれて、その命を取られたとしても何の文句も言えませんでした。オネシモがピレモンに対して犯した過ちの大きさは命を取られるほどの大きさがありました。だからこそ、「彼は私の心である」とパウロは言いました。この「心」と訳された言葉は、「内臓」とも訳せることばです。まさにパウロは自分自身の肉なるもの、命をささげるかのようにして、ピレモンに対して、オネシモを心から赦し、受け入れるように諭しました。お金で解決できる部分もありましたが、裏切られたという心の傷はそう簡単には取り去ることはできません。オネシモはパウロを通して、信仰を持ち、全く別人に変えられましたが、清算しなければならぬ過去がありました。実はパウロ自身にも清算しきれないほどの過去の過ちがありました。しかし、キリストの大いなるあわれみによって、クリスチャンたちに赦され、受け入れられました。殺人者の自分でさえも赦されたのだから、オネシモも必ず赦されると確信したのです。そこで、パウロが一肌脱いでのです。

私たちも少なからず、変えられなければならない部分があります。そして、主の一方的なあわれみによって赦され、受け入れられました。その愛の負債は決して自分では払い切ることはできません。誰一人として、赦され、救われる価値のある人はいません。すべての人がイエス様の十字架の下に行かなければなりません。そして、悔いせずおれて、その赦しを受け止めるのです。

ヨブ記が読み終わりましたが、ヨブの最も大きな苦しみは、ヨブ自身が赦されなければならない存在であることに気づいていないことでした。だから苦しかったのです。家族や財産や健康を失ったことによる苦しみではありませんでした。彼は宗教家として形式的な信仰を持っていただけでした。絶対者である神の前に自分こそがあわれみを受けなければならない存在であったことに気づいた時に、ヨブは真の意味で救われた者となったのです。

あなたにも変えなければならない部分があります。しかし、自分では変えられません。主の十字架の赦しが必要です。教会はイエス様の赦しの十字架の前に進みゆく者たちの集まりです。あなたもすべての負債、重荷をもって、共にイエス様の十字架の前に出て行きませんか？主イエス様の十字架によって、どんな人でも赦され、永遠の希望に生きることができるのです！